



福岡県スポーツ少年団
〒812-0852 福岡市博多区
東平尾公園2-1-4
アクション福岡内
Tel.092-629-3535 Fax.629-3536
編集/発行 福岡県リーダー会

福岡県リーダー会への入会を待ってま〜す!



福岡県スポーツ少年団リーダー会の新三役に選出された、江藤春香会長(中央)、丸山健太副会長(右)、有吉真衣子副会長(左)

今年の抱負は、日独スポーツ少年団同時交流受け入れ事業で、福岡にやってくるドイツ団と交流を行ってリーダー会に入っている仲間、生涯忘れられない思い出を作ってもらいたいことです。私は、二年前に宇美町でバレーボールユースの受け入れを行い、それを行ってききました。昨年交流を行ったドイツの友人と、今年福岡で再会できることを楽しみにしています。そして、今後リーダー会の仲間がドイツ派遣に参加できるように、道筋をつけていきたいです。

抱負は、福岡県リーダー会のメイン行事である、ジュニアリーダースクールの参加者を増やして、参加者に県リーダー会に沢山加入したいです。

新会長 江藤 春香 てもらいたいことです。

新副会長 丸山健太

四月二十九日(日)にアクション福岡において、平成二十四年度総会を開催し、新役員と新年度の事業計画が決定しました。今回は、新しくリーダー会の会長になった、江藤春香さん(水巻町)と、副会長になった、丸山健太さん(宇美町)に、新年度福岡県リーダー会の活動方針として、「どんな活動に取り組んでみたいか。」抱負を語ってもらいました。

新会長・副会長に聞く
新年度の活動方針

平成二十四年度総会を開催
ジュニアリーダースクールの参加者を増やそう
県リーダー会を拡充しよう

リーダー会 平成24年度の活動計画が決まったよ! 会員のみんな 一つひとつの事業を成功させて会員を増やそう!

4月29日に福岡県スポーツ少年団リーダー会総会を開催し、平成24年度の活動計画が決まりました。

一つひとつの事業を充実させて、是非! 福岡県リーダー会の会員増加に結び付けていきましょう!

他県のリーダー会に負けないように、しっかり頑張っていきましょう!
福岡県リーダー会 会長 江藤 春香

平成24年度リーダー会年間活動計画

◆体力テスト判定員養成講習会

6月30日(土) 福岡市
内容: 会場準備・運営補助

◆九州ブロック軟式野球交流大会

7月27日(金)~29日(日) 北九州市
内容: レクリエーションの運営等

◆日独スポーツ少年団同時交流受け入れ

7月27日(金)~31日(火) 田川市
内容: ドイツ団(団員8人・指導者1人)の受け入れ事業
ドイツ団と交流を行って、君も国際人になろう!

◆シニアリーダースクール派遣

8月10日(金)~14日(日) 静岡県
内容: 将来指導者になるための上級リーダー研修会(高校生以上が対象)
全国各地に、共に頑張る仲間が沢山できるよ!

◆九州ブロックリーダー研究大会派遣

9月15日(土)~16日(日) 沖縄県
内容: 九州8県のリーダー達との楽しい研修会
今年は、沖縄の海ではじけよう!

◆全国リーダー連絡会議派遣

9月29日(土)~30日(日) 東京都
内容: 各都道府県会長が参加する連絡会

◆福岡県リーダー研修会

12月8日(土)~9日(日) 会場未定
内容: 県リーダー会メンバーがスキルアップするための研修会
市町村リーダーも参加してネ!

◆福岡県ジュニアリーダースクール

3月22日(金)~24日(日) 会場未定
内容: 県下各市町村団からジュニアリーダーが参加する、リーダー会のメインイベント!
皆さん沢山参加してネ!
キャンプファイヤーは楽しいぞ!



★福岡県スポーツ少年団リーダー会には、現在約20人のリーダーが活動しています。気軽に参加してね!



こちら、めんたいスポーツ少年団 日本スポーツ少年団リーダー育成制度を活用して 将来の指導者を育成しましょう



認定 方法 リーダースクールを 受講して資格を取得

日本スポーツ少年団リーダー制度では、ジュニアリーダーは「単位団及びリーダー会において模範となる活動する団員」と定めています。グループをまとめたり、係の仕事を担当することで、行動面・態度面で他の団員

スポーツ少年団には、一般団員の他にジュニアリーダーとシニアリーダーがいます。福岡県スポーツ少年団では毎年三月にジュニアリーダースクールを開催し、リーダーの育成に力を入れています。ジュニアリーダー資格を取得した団員で、高校生になっても活動を続けている団員は、八月に静岡県で開催されるシニアリーダースクールへの参加を勧められています。シニアリーダー資格を取得して、将来スポーツ少年団の指導者として活躍してほしいと願っています。今回は、リーダー資格について学習するとともに、将来の指導者として活動するための環境整備について考えてみたいと思います。

少年団の理念や、リーダーの役割を学び、交流活動等を行うコースを修了した後、認定証と認定ワッペンが交付されます。リーダーとしての活動を通じて、仲間作りの大切さや、グループを育てるという、支え

るスポーツの重要性を学び、各都道府県のリーダーとの交流を深めていきたいと思います。福岡県スポーツ少年団では、毎年ジュニアリーダースクールを三月に開催しており、昨年は、18人が受講しジュニアリーダー資格を取得しました。

更に毎年八月に静岡県で開催されるシニアリーダースクールにも団員を派遣できるように、派遣費を半額補助しています。



ジュニアリーダースクールで
野外炊飯にチャレンジする参加者

団員達にとって、リーダーとして活動することは、自己を高め、地域における市民学習の最良の機会となります。指導者は、学校関係者や育成母集団と連携してリーダーを育てる環境をつくり、リーダーとして活動する団員を評価・支援していただきます。この後進育成は「スポーツで人と人をつなぐ、地域づくりに貢献する少年団」になるために重要であり、将来的に単位団を支える指導者の育成にもつながります。

後進 育成 リーダーが育つ 活動環境の整備を

シニアリーダーとしてスポーツの指導方法とリーダーの資質について学び、団登録を続けている団員は、二十歳を超えて日本スポーツ少年団指導者制度が定める要件を満たした場合、スポーツ少年団認定員（有資格指導者）として指導に当たることができます。



班付きのリーダー会のメンバーを中心に議論を交わすジュニアリーダースクールの参加者達

めんたいスポーツ少年団 今回の活動報告！

- 1 リーダー制度や指導者になるための方法について学んだ。
- 2 単位団の将来を見据え、指導者を育成する指導方法を決意した。